

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

WEST[Help](#)[Logout](#)[Main Menu](#)[Search Form](#)[Result Set](#)[Show S Numbers](#)[Edit S Numbers](#)[First Hit](#)[Previous Document](#)[Next Document](#)[Full](#)[Title](#)[Citation](#)[Front](#)[Review](#)[Classification](#)[Date](#)[Reference](#)[Claims](#)[KWC](#)

Entry 2 of 4

File: JPAB

Dec 9, 1997

PUB-NO: JP409315461A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09315461 A
TITLE: BEVERAGE CONTAINER HAVING STRAW

PUBN-DATE: December 9, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MATSUMOTO, HISANOBU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

MATSUMOTO HISANOBUA

APPL-NO: JP08134992

APPL-DATE: May 29, 1996

INT-CL (IPC): B65D 77/28; B65D 25/02; B65D 51/24

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a beverage container being equipped with a straw which extends to a specified length, wherein the straw sticks out to the top of the container of a specified length by simply opening the container, and the straw is easy to hold in the user's mouth.

SOLUTION: For this beverage container having a straw, on the lower surface of an upper lid 2 of a beverage container main body 1, a tubular straw guide which works as a stopper receiver 3 to support the vicinity of the upper end part of a built-in two stage stretching type straw 5, under a vertical state, is provided. Then, an opening is provided at a location on the upper lid 2, corresponding to the straw guide which works as the stopper receiver 3 as well, and the opening 2 is sealed with a seal 6.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

[Main Menu](#)[Search Form](#)[Result Set](#)[Show S Numbers](#)[Edit S Numbers](#)[First Hit](#)[Previous Document](#)[Next Document](#)[Full](#)[Title](#)[Citation](#)[Front](#)[Review](#)[Classification](#)[Date](#)[Reference](#)[Claims](#)[KWC](#)[Help](#)[Logout](#)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-315461

(43) 公開日 平成9年(1997)12月9日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 5 D 77/28

B 6 5 D 77/28

25/02

25/02

A

51/24

51/24

G

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号

特願平8-134992

(22) 出願日

平成8年(1996)5月29日

(71) 出願人 596075576

松本 久伸

佐賀県唐津市湊町294-4

(72) 発明者 松本 久伸

佐賀県唐津市湊町294-4

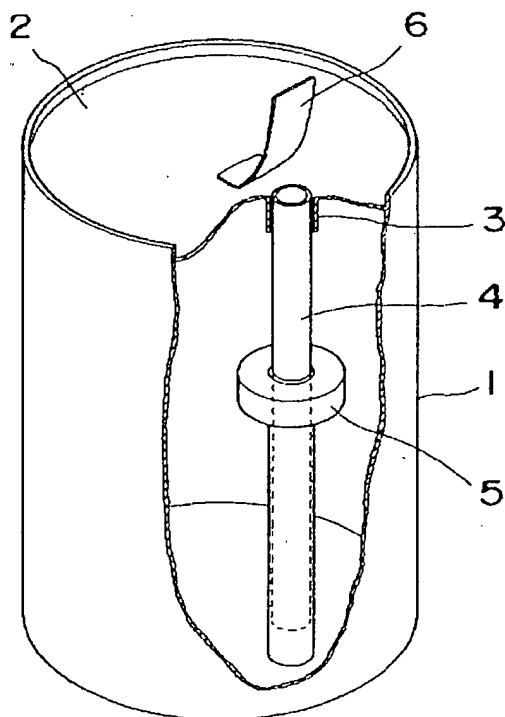
(74) 代理人 弁理士 小堀 益 (外1名)

(54) 【発明の名称】 ストロー付き飲料容器

(57) 【要約】

【課題】 容器を開けるだけでストローが一定長さ容器の上部に飛び出して口を付けやすく、また所定長さに伸びるストローを備えた飲料容器を提供する。

【解決手段】 飲料容器本体(1)の上蓋(2)の下面に、内蔵される2段伸縮式ストロー(5)の上端部付近を垂直状態で支持するための管状のストローガイド兼ストッパー受け(3)を設け、このストローガイド兼ストッパー受け(3)に対応する上蓋(2)の箇所に開口を設け、この開口(2)をシール(6)で密封したストロー付き飲料容器。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 飲料容器本体の上蓋の下面に、内蔵される2段伸縮式ストローの上端部付近を垂直状態で支持するための管状のストローガイド兼ストッパー受けを設け、このストローガイド兼ストッパー受けに対応する上蓋の箇所に開口を設け、この開口をシールで密封したことを特徴とするストロー付き飲料容器。

【請求項2】 飲料容器本体の上蓋の下面に、内蔵される2段伸縮式ストローの上端部付近を垂直状態で支持するための管状のストローガイド兼ストッパー受けを形成した内蓋を設け、このストローガイド兼ストッパー受けに対応する上蓋の箇所にプルタブを形成したことを特徴とするストロー付き飲料容器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ジュースやコーラ等の飲料容器に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の缶入り飲料は、外部に露出したフルトップが内部の液体に入り込むため不衛生である。また、空気中のほこりやごみ、手の汚れなどが付着した部分に口を付ける点でも不衛生である。また、幼児や障害者、女性にとっては飲み口が大きいために飲みこぼしが出やすく、容易にプルタブ起こしができないという問題があった。

【0003】このような問題を解決するため、特開昭59-74063号公報には、蛇腹の付いたストローの口を容器缶のプルタブ（フルトップ）の部分に固定しておき、プルタブを起こしたときにストローの口が引き出されるという容器の構造が開示されている。また、特開昭62-101757号公報には、缶の内部に浮力装置付きストローを収納しておき、ストローの上端がプルタブの部分に位置するように姿勢制御装置を設け、プルタブを起こしたときにストローの先端が浮力で突出する容器の構造が開示されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような従来のストロー付飲料容器では、次のような欠点があった。

（1）ストローの上部をプルタブの裏面に取り付ける構造では、製造工程が複雑になる。またプルタブからストローの上部を分離するのに手を使わなければならない、不衛生である。

（2）容器内にストローを収納できることと容器を開けたときにストローが外部に突出することの両方の条件を満たすために蛇腹式のストローを使用しているため、ストローの上部は自在に曲がるが、長手方向にはほとんど伸びず、容器の底の飲料が飲みにくい。

【0005】本発明が解決すべき課題は、容器を開けるだけでストローが一定長さ容器の上部に飛び出して口を

付けやすく、また所定長さに伸びるストローを備えた飲料容器を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するための第1の手段は、飲料容器本体の上蓋の下面に、内蔵される2段伸縮式ストローの上端部付近を垂直状態で支持するための管状のストローガイド兼ストッパー受けを設け、このストローガイド兼ストッパー受けに対応する上蓋の箇所に開口を設け、この開口をシールで密封したストロー付き飲料容器である。

【0007】第2の手段は、飲料容器本体の上蓋の下面に、内蔵される2段伸縮式ストローの上端部付近を垂直状態で支持するための管状のストローガイド兼ストッパー受けを形成した内蓋を設け、このストローガイド兼ストッパー受けに対応する上蓋の箇所にプルタブを形成したストロー付き飲料容器である。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について説明する。図1～図4は本発明の第1実施例を示すものであり、図1は一部切欠斜視図、図2は上蓋の断面図、図3は平面図、図4はストロー部の正面図である。

【0009】これらの図において、1は容器本体、2は上蓋、3は上蓋2に形成した筒状のストローガイド兼ストッパー受け、4は2段伸縮式のストロー、5は浮きリング兼ストッパー、6は上蓋2の開口を密閉するためのシールである。ストロー4は、図4に示すように外管4aと内管4bの二段式になっており、容器本体1に収納時は縮んだ状態で、容器本体1の開口から取り出して飲料を飲むときは伸ばした状態とする。

【0010】浮きリング5はストロー4を浮上させる役目と、ストロー4の内管4bを上に出ないようにするストッパーの役目と、ストロー4が容器本体の内壁に付着することを防止する役目を果たす。上蓋2の開口にはシール6が接着剤等で貼着されている。

【0011】以上は、容器本体の上蓋の開口をシールで密閉するようにした実施例であるが、図5～図7は、プルタブ式の容器に本発明を適用した第2実施例を示すものである。図5は上蓋部の断面図、図6は上蓋の平面図、図7はストロー上部の拡大図である。本実施例では、上蓋2の上部にプルタブ8が設けられるが、その構造では第1実施例のようなストローガイド兼ストッパー受けを設けることができないので、図5に示すように、上蓋2の下面に、ストローガイド兼ストッパー受け7aを成型した合成樹脂製の下カバー7を貼着する。これは、接着剤や加熱圧着等で上蓋2の下面に付着させることで実現できる。このプルタブ8は、図6に示すように先端部に切り込みを入れず、完全に引き取ることはできなくすることにより、プルタブ8が容器本体から分離して回収できないごみとならないようにする。なお、図7

3

に示すように、プルタブ8の下部に、ストロー4の上部が軽く嵌まり込む凹凸のストロー留め8aを形成し、ストロー4の位置決めを確実にして、プルタブ8を起こしたときに、ストロー4がまっすぐ飛び出すようにする。この第2実施例では、容器本体1内の圧力が高い炭酸飲料などの容器にも適用が可能である。

【0012】

【発明の効果】上述したように、本発明によれば、下記の効果を奏する。

- (1) シールやプルタブを開けるだけでストローがまっすぐ浮き上がってくるため、手を使う必要がなく、衛生的である。
- (2) 2段伸縮式ストローを用いているため、容器内に収納している時は短く、飲料を飲むときは充分長く伸ばすことができ、飲みやすく、また容器の底の最後の飲料まで容易に飲むことができる。
- (3) 開口穴が小さいため、容器が倒れても液体がこぼれにくい。
- (4) シールは、プルタブに比べ低いコストで製造できる。

4

(5) ストッパーの働きにより、吸飲後もストローは容器内にとどまり、ごみとはならない。

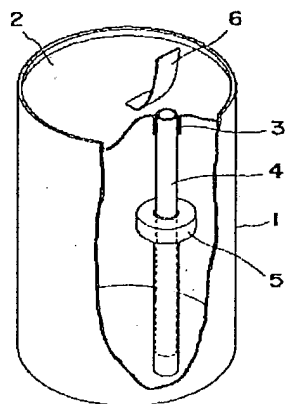
【図面の簡単な説明】

- 【図1】 本発明の第1実施例の一部切欠斜視図である。
 【図2】 本発明の第1実施例の上蓋の断面図である。
 【図3】 本発明の第1実施例の平面図である。
 【図4】 本発明の第1実施例のストロー部の正面図である。
 【図5】 本発明の第2実施例の上蓋部の断面図である。
 【図6】 本発明の第2実施例の上蓋の平面図である。
 【図7】 本発明の第2実施例のストロー上部の拡大図である。

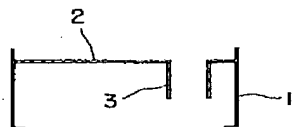
【符号の説明】

- 1 容器本体、2 上蓋、3 ストローガイド兼ストッパー受け、4 2段伸縮式のストロー、4a 外管、4b 内管、5 浮きリング兼ストッパー、6 シール、7 下カバー、7a ストローガイド兼ストッパー受け、8 プルタブ、8a ストロー留め

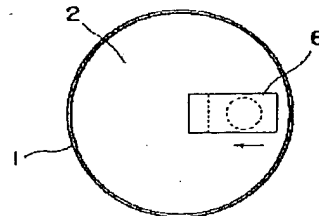
【図1】



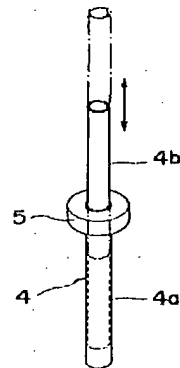
【図2】



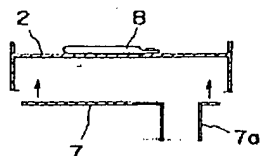
【図3】



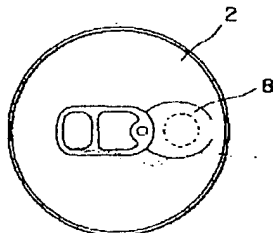
【図4】



【図5】



【図6】



【図7】

